

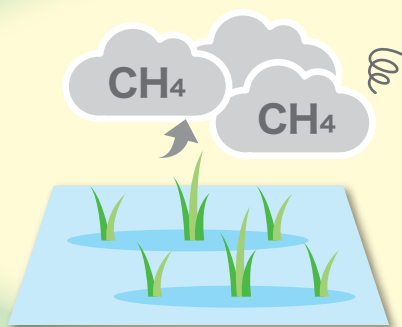


ヤンマーの環境負荷軽減支援サービス

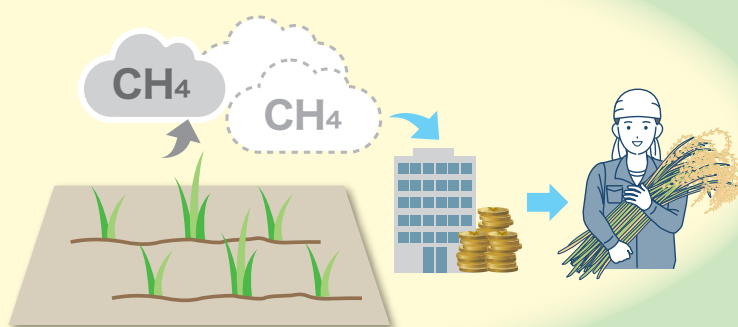
J-クレジットによる水稲の中干し期間延長で新たな収入が得られます。

水稲の中干し期間を延長すると温室効果ガスであるメタンの排出量が減ります。
水稲生産者の皆さまは、その温暖化対策の成果を企業に売ること
環境負荷低減による新たな収入を得られます。

■水稲栽培



■中干し期間を延長



水稲生産者の皆さまが行うことは？

次の①②③④を行っていただくことで収入を得ることができます。



生産者の皆さま

- ① 過去の中干し期間の記録を確認する
- ② 田植え前に水位センサーなどで測定
- 代表ほ場1筆で日減水深を測定する
- ③ 中干し期間を延長し、記録・撮影
- 品種あたり代表ほ場1筆で写真撮影
- ④ 写真や記録をフェイスターに送る

株式会社フェイスター※

- ① J-クレジット申請
- ② 認証取得
- ③ クレジット収益を**生産者さまに還元**
- ④ 企業に販売
- ⑤ ボーナス金額を**生産者さまに還元**

生産者さまの
リスクなし!

取組みを実施するための
生産者さまの負担費用は **0円**です。

※株式会社フェイスター： 農業者向け脱炭素施策の収益化と
カーボンの流通サポート企業

収入と費用

クレジット収入(最低保証額)
4,000~22,752円/ha

※地域や農法などの諸条件によって金額が変動
※企業への販売価格に応じ、+αの金額を還元

将来は温暖化対策の
価値が高くなるため…

将来的に収入が
拡大する
可能性があります。

01 適正価格で買い取り



クレジットの品質を高めて
高価格買取を目指す

02 安心な取組み

作期中のキャンセルが可能
+初期費用ゼロ



YANMAR × FAEGER の強み



生産者さまのご不明な点を
しっかりとサポート

申請作業の負担を軽減



03 取組みをサポート

04 手間を軽減

J-クレジット活用のメリット

収入が得られることに加え、商品のブランド力向上にも活用可能。
将来的にはクレジット価値の上昇や認証の種類増加で更なる収入が見込めます。



収入の獲得

毎年申請することで、継続的な
収入を得ることが可能。



商品ブランド力向上

海外の認証機関は国際的に知名度が高く、
特に海外に輸出する際のPRでも活用可能。

Q 中干し延長は収量や品質に影響が
出ると聞いたけど...

A 状況により異なりますが、現在の中干し期間が1週間程度
なら延長しても大きな影響は出ない場合もあります。しかし、
収量・品質に影響されると判明した場合、無理な実施は
避けてください。

Q 中干し延長期間中に雨が降った場合、
申請は可能ですか？

A 現状、中干し期間は取水口と排水口の開閉のみで確認しま
すので、雨で水が入ってしまった場合でも申請は可能です。

Q 申請するのは大変なのでは？

A 申請に必要な書類は多くないので、株式会社フェイスが
申請のサポートをおこないます。

Q 申請してもお金がもらえないと
聞いたことがあるけど...

A 生産者様のご負担を軽減させるため、企業への販売可否に
関係なく、認証が取得できた時点で(株)フェイスよりお支
払いたします。

ヤンマーアグリジャパン株式会社

〒530-8321 大阪市北区鶴野町1-9 梅田ゲートタワー
yanmar.com

株式会社フェイス

agri-jp-application@faeger.co



ご興味がある方は、お近くのヤンマーまでお問い合わせください。